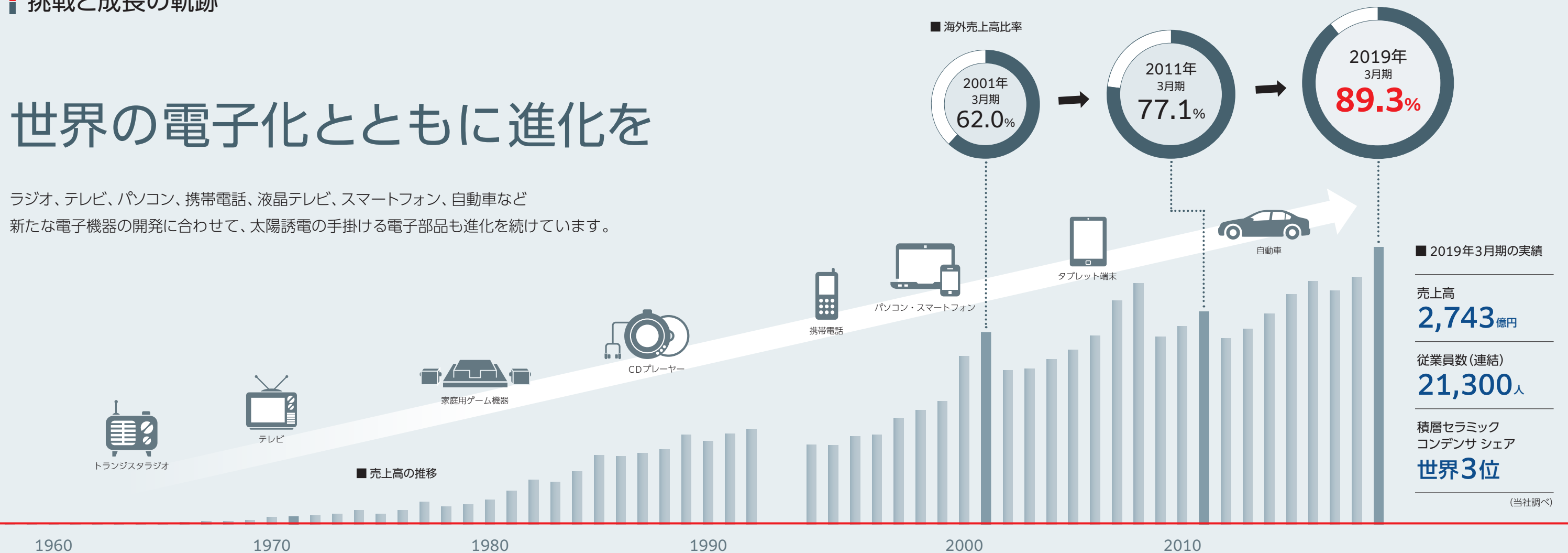


世界の電子化とともに進化を

ラジオ、テレビ、パソコン、携帯電話、液晶テレビ、スマートフォン、自動車など
新たな電子機器の開発に合わせて、太陽誘電の手掛ける電子部品も進化を続けています。



1950年9月

チタン酸バリウム磁器コンデンサ「ルチルコン」を商品化

1954年9月

小型フェライトコア「フェリットコア」の生産を開始

1964年9月

技術研究所を設立

1967年5月

台湾・台北市に初の当社現地法人を設立



設立当時の台湾太陽誘電

1970年3月

東京証券取引所市場第二部に上場。1973年に一部に指定替え

1976年7月

アキシャルリード型磁器コンデンサを世界で初めて商品化



アキシャルリード型磁器コンデンサ

1977年10月

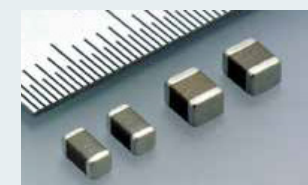
世界初の円筒チップ型磁器コンデンサを開発



円筒チップ型磁器コンデンサ

1984年7月

ニッケル電極大容量積層セラミックコンデンサを商品化



ニッケル電極大容量積層セラミックコンデンサ「3216」「3225」タイプ

1988年9月

世界初の追記型光記録メディア「CD-R」の商品化を発表



DVD-R、BD-R、CD-R

1999-2000年

海外4生産拠点を同時立ち上げ



TAIYO YUDEN (SARAWAK)

2001年4月

Bluetooth®フル モジュール、Bluetooth®規格Ver1.1認証を世界で初めて取得

2010年3月

太陽誘電モバイルテクノロジー株式会社を子会社化



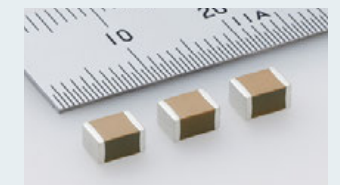
太陽誘電モバイルテクノロジー株式会社

2018年4月

エルナー株式会社を子会社化

2018年5月

世界初、静電容量1,000μFの積層セラミックコンデンサを商品化



小型大容量積層セラミックコンデンサ 4532サイズ(4.5mm×3.2mm)1,000μF